

令和7年度「べつかい協働のまちづくり補助金」【公募型】実績表

年度	件数	事業名	団体及び代表者氏名	事業費	補助額	補助区分	事業の概要
令和7年度	1	地域食堂「みんなの食堂まるー」開催事業	別海だんらんの会「大きな木」会長 斉藤 生麻	1,467,421	1,000,000	地域リーダー(10割補助)	孤食の解消や交流の機会づくりのために、地域の人が誰でも集まることができる「みんなの食堂」を年間7回開催した。
	2	上春別子ども交流事業	上春別わいわいクラブ代表 角田 舞子	130,264	130,000	地域づくり(10割補助)	子どもを中心とした地域交流を目的に、各種講座、イベントを実施した。
	3	デジタルで彩る別海の未来プロジェクト開催事業	地域ICTクラブ ベッテック代表 小野 勝彦	525,552	468,000	地域づくり(10割補助)	ICTスキルや課題解決能力の向上を目的に子ども向けプログラミング講座を実施。地域活性化を担う人材育成効果が期待される。
	4	アップダウン北方領土漫才「ふるさと」公演事業	ボランティアサークル・サンキューの会会長 中澤 豊子	582,972	500,000	地域づくり(10割補助)	100名以上の参加があり、北方領土問題や四島がより身近なことであることを再認識してもらえる機会となった。
	5	岸谷香コンサート「KAORI PARADISE 2025」別海町公演	別海町風音(かざね)プロジェクト代表 湯沢 欣幸	4,828,000	2,000,000	イベント集客(10割補助)	知名度の高いアーティストの音楽イベント起点に別海町の観光資源を活用し、地元住民間の交流を促進した。
	6	令和7年秋のとしよパパ祭りin別海町立図書館開催事業	別海町図書サークルとしよパパ会長 加藤 祐介	350,688	320,000	地域づくり(10割補助)	『図書で町を元気に！子供に夢を！』をキャッチフレーズに別海町民の相互理解と協力のもと、図書を活用し地域における児童の健全な成長を図った。
	7	光進泉川花火大会開催事業	光進泉川花火実行委員会実行委員長 木村 圭一	5,710,668	1,000,000	地域リーダー(10割補助)	基幹産業の一つである酪農地帯でもあり年末に日頃の感謝を含め、また過疎化の進む中でも町の魅力を発信できるように花火大会を実施した。
	8	体験型地域活性化活動団体設立準備事業	あすみらエルべつかい代表 山口由加利	192,762	150,000	スタート応援(8割補助)	子どもたちの体験機会の減少という課題解決を目指し、自らの未来を切り拓く力を育む、体験型の次世代リーダー育成プロジェクトを展開のため、団体備品等の整備を実施した。
	9	音でつながるライブ～別海町音楽交流企画～開催事業	べつかい音つながりの会会長 小野 謙治	759,730	500,000	地域づくり(10割補助)	「ちむぐる」「花男」を招き、町民も出演するライブを実施。町民が音楽に親しみ、交流する場の提供と若者たちへのイベント実施ノウハウの継承を目的に実施した。
	10	第2回尾岱沼オータムフェスト開催事業	尾岱沼RINC代表 藤村 亮太	577,992	561,000	地域リーダー(10割補助)	家族での外出等の出足が鈍り、地域の活力が失いつつあるため、幅広い世代に元気を取り戻してもらうためのお祭りの開催・花火の打ち上げを実施した。
	11	べつかいに熱気球をあげようプロジェクト	べつかいに熱気球をあげる会実行委員長 木嶋 宏之	1,681,500	950,000	地域リーダー(10割補助)	『熱気球』を通じて別海町の市街地から見る風景や非日常的な体験をしてもらい、幅広い層に別海町のすばらしさを体感できるイベントを実施した。
	12	発達障がい啓発事業	Light It Up BLUE in BETSUKAI実行委員会代表 佐藤 朋香	1,240,280	500,000	地域づくり(10割補助)	障がいの有無に拘わらず誰もが気軽に参加しやすいイベントを開催することで、沢山の人の関心を寄せてもらいきっかけをつくり、発達障がいへのネガティブなイメージを少しでも払拭できるように各方面へ広く周知し、多様な価値を認め合い温かい気持ちを通わせ合えるように理解を深められる機会となった。
	13	It's All good 野外イベント開催のための備品整備事業	It's All good代表 槻木 美夏	185,632	148,000	スタート応援(8割補助)	令和8年5月17日(日)に憩いの森で雑貨販売テント、キッチンカー、子どもマルシェなどを一度に楽しめるあおぞら市を開催するための準備を実施した。
	14	町民シンポジウム開催事業	別海町まちづくりシンポジウム実行委員会実行委員長 入川 暁之	200,664	200,000	地域づくり(10割補助)	2025年11月24日(月)に町民向けに、気候変動対策などを講じるシンポジウムを開催した。
	15	フード&キッズフェスタ2026開催事業	尾岱沼賛沢プロジェクト推進協議会会長 勝木 佳子	408,000	408,000	地域づくり(10割補助)	冬休み中の運動不足を解消し、食事は地元食材をふんだんに使ったフードメニューで町内外を問わず、大人にも子供にも楽しんでもらいながら、健康的な休日を通わせてもらえるよう、イベントを実施した。
合 計				18,842,125	8,835,000		

令和7年度からの変更点

イベント集客型(10/10補助、200万円以内)の区分が創設された